

学校だより

蓮沼中鏡

平成26年度 第1号
平成26年4月14日発行
大田区立蓮沼中学校
校長 大原章博

さあ出発

キーワードは「信頼」

生徒・教職員・保護者・地域が一つに

☆☆☆ はじめまして ☆☆☆

この4月から、本校の校長として赴任しました、大原 章博（おおはら あきひろ）です。同じ区内の矢口中学校副校長から昇任して、本校の校長になりました。

蓮沼中学校が皆さんにとって誇りと思えるような学校になるよう全力を尽くしたいと考えています。どうぞよろしくをお願いします。

『平成26年度 第59回 入学式』

☆☆☆ 入学、進級おめでとうございます ☆☆☆

生徒並びに保護者の皆様、入学そして進級おめでとうございます。

今年は、暖かな日差しの中、入学式が挙行されました。

1年生 102名、2年生 161名、3年生 93名、計356名の生徒で平成26年度が始まりました。

新しい年度を迎えて、「今年度は」と思いも新たに頑張ろうと思っていることと思います。その気持ちを大切にしていきたいと思っています。始業式で



は、3つのCという話をしました。「chance」「challenge」「change」です。今の時期をチャンスとしてとらえ、何事にもチャレンジして、自分を成長させ良い方向にチェンジするような学校生活を生徒の皆さんには送ってほしいと願っています。また、保護者の方には学校へ足を運んでいただきたいと思っています。生徒の学校での様子を見ていただくことが、生徒の励みになり家庭での話題にもなるのです。そして、教職員、生徒が地域の一員としての自覚を持って、地域行事に積極的にかかわって地域の教育力もお借りしたいと考えています。つまり、生徒・学校・保護者・地域が手に手を取り合って、教育活動を展開していくことが重要だと思うのです。

これらのことを実践していくためには、お互いの「信頼」が必要になってきます。信頼関係と一言で言うのは簡単なことですが、信頼は一朝一夕で築かれるものではありません。地道な普段の活動や、指導の在り方等の積み重ねによってはじめて生まれるものです。

本校の教育目標である「人権を尊重する生徒」「自ら学ぶ生徒」「心身ともに健康な生徒」育成を第一に考え、夢と希望を持って未来を切り拓く生徒の育成に、保護者の皆様、地域の方々にご支援、ご協力をいただきながら、生徒を育てていきます。しかし、一番の基盤は家庭です。是非とも以下の項目を推進していただきたくお願いいたします。

- ・ 早寝、早起き、朝ごはん
- ・ 家族で語り合う時間
- ・ 子供の夢や希望を育む

それぞれの項目において、生活リズムの確立やコミュニケーションの育成、自分の進路について自ら構築する姿勢など思春期から大人に近づくために大切なものと考えます。

保護者や地域の皆様に本校の教育活動にご協力とご理解をいただき、生徒一人ひとりが本校の理想とする生徒の姿に近づき、学校生活が楽しく安全で安心したものになるよう努めていきます。今後ともよろしく願いいたします。

お世話になりました

「転出・退職」

岩崎 数弘〔校長〕 大田区立貝塚中学校校長へ
小西まりな〔養護〕 江東区立第二砂町中学校へ
竹内美代子〔美術〕 江戸川区立小岩第一中学校へ
九門 季里〔理科〕 退職

古澤 三枝〔特支〕 大田区立大森第八中学校へ
粕谷 重人〔数学〕 町田市立木曽中学校へ
松野 貴行〔事務〕 大田区立六郷中学校へ
刈部 喬太〔介添〕 退職

よろしくお願ひします

大原 章博〔校長〕 大田区立矢口中学校副校長から昇任
儘田 淳〔理科〕 渋谷区立松濤中学校から
小石川かおり〔養護〕 三鷹市立第四中学校から
氷見山隆夫〔特支〕 大島町立第一中学校から
玉城亜津子〔事務〕 目黒区立第八中学校から
金子 周平〔介添〕 大田区立出雲小学校から
井上 國典〔サポ-ト〕 大田区立大森第十中学校から

加藤 靖規〔数学〕 世田谷区立八幡中学校から
羽塚美和子〔美術〕 目黒区立第七中学校から
橘 光子〔特支〕 目黒区立第三中学校から
西岡 健〔特支〕 日野市立日野第三中学校から
田中 聡子〔介添〕 大田区立馬込中学校から
伊藤 豊明〔用務〕 大田区立大森第三中学校から

生 徒 会 入 会 式



【説明する生徒会役員】

生徒会主催で生徒会入会式(9日)を行いました。

新入生に対して、中学校生活や生徒会活動や各種委員会の説明、部活動の紹介など行い、新入生を歓迎しました。

準備から進行まで、生徒の自主性に任せたものです。生徒会役員は1年生に蓮沼中をわかってもらおうと、一生懸命でした。これからも生徒の自主的活動の場を増やしていきたいと考えています。

生徒会活動は、自治的活動の場であり蓮沼中の今後を背負って立っていくものです。また、部活動は心身の鍛錬と共に人格形成上で

効果をもたらします。

1年生には、早く中学校生活に慣れて、生徒会活動や部活動でそれぞれの良さを発揮して活躍してほしいと思います。

また、2、3年の上級生には、1年生を良い方向に導いてほしいと願っています。特に、1年生の手本となる行動、「あの先輩のようになりたい」と目標とされるような活動を示し蓮中のよき伝統を引き継いでほしいです。



【きちんとした姿勢で説明を聞く1年生】